

産業廃棄物の処理の工程

設定日 平成24年2月1日
改定日 平成29年3月10日

排出事業者

中部第一輸送(株)エコロジスティクスセンター

| | | | |
|---------------|------------|----|---|
| 廃プラスチック類(※、△) | 257,790 kg | 圧縮 | → |
| 紙くず | 0 | 圧縮 | → |
| 木くず | 0 | 圧縮 | → |
| 繊維くず | 0 | 圧縮 | → |

- 国内再生ペレット製造業者へ再利用原料として販売
- 中国等再利用業者へ再利用原料として売却
- 国内再生製紙業者へ再利用原料として販売
- 国内再生製紙業者へ再利用原料として販売
- 海外にて再利用原料として販売

| | | | |
|--------------------------------|------------|----|---|
| 廃プラスチック類(※、△) | 20,240 kg | 破砕 | → |
| 紙くず | 0 | 破砕 | → |
| 木くず | 0 | 破砕 | → |
| 繊維くず | 0 | 破砕 | → |
| 金属くず(※) | 116,900 kg | 破砕 | → |
| ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず(※、△) | 0 | 破砕 | → |

- 国内再生ペレット製造業者へ再利用原料として販売
- 中国等再利用業者へ再利用原料として売却
- 国内再生製紙業者へ再利用原料として販売
- 国内再生製紙業者へ再利用原料として販売
- 海外にて再利用原料として販売
- 海外にて再利用原料として販売
- 国内再生業者へ再利用原料として販売
- 海外にて再利用原料として販売
- 国内再生業者へ再利用原料として販売

受入量 394,930 kg

処理前、処理後保管料 0 kg

持出量 394,930 kg

※集計期間(2015.3-2016.2)

※収集した廃棄物は手解体と分別を行い、全てリサイクル原料として売却。

※受入量と処分量は同量である。

※:自動車等破砕物を除く。

△:石綿含有産業廃棄物を除く